

# Study Field 7月号

スタ・フィー通信



梅雨が明けました。湿気が去るかなと思いきや、早くも猛暑の到来です。体調を崩さないように注意が必要な時期になりましたね。勉強も同じです。テストが終わったからといって気を抜くと、勉強のリズムが崩れて9月のテストで大変なことに…そうならないためにも、勉強は、その日の目標を決めて少しずつでも毎日欠かさずにやりましょう。

さて、今回のスタ・フィー通信は、前期中間テストでのスタディー・フィールド生の健闘ぶりや、夏期講習の内容などについてお伝えします。

## TOPIC1 成績アップ情報

スタ・フィー生大健闘！この他にも、成績アップの声が数多く届いております。

おめでとう！

**上山中学校Kさん 学年1位** 中2生入塾生Tさん **5教科合計102** 点アップ！

中2生入塾生Mさん **5教科合計93** 点アップ！ 中2生入塾生Kさん **5教科合計92** 点アップ！


中2生 満点続出！ 数学**4**名 英語**1**名 理科**1**名 中学入学からの最高点更新(各教科) **36**名

**TOPIC2 夏期講習カリキュラム表** 小学生はこれまでのまとめと応用力練成、中学生は未習内容の理解と錬成(国語は初めて見る文章の解答力アップ)を行います。小学生は実力アップの大きなチャンスです。中学生は、夏で一気に他の生徒と差をつけて、余裕を持って9月のテスト対策を行うための大切な講習会です。

国語	小4 物語・説明文・随筆	小5 物語・説明文・随筆	小6 物語・論説文・随筆・短歌・俳句
	中1 論説文(標準・発展)	中2 論説文(標準・発展)	中3 説明文・古文
算数	小4 大きな数・およその数・図形	小5 少数・体積・図形・倍数と約数	小6 単位量・割合・図形・分数
数学	中1 文字式の計算と利用・一次方程式	中2 連立方程式の利用・一次関数	中3 方程式・一次関数・二次方程式・二次関数
英語	小6 通常 一般動詞の文・whatを使った疑問文	小6 初心者 アルファベット・単語・あいさつ・「私は～です」	
	中1 人称代名詞・形容詞・副詞・命令文 一般動詞(主語が三人称・単数)・疑問詞	中2 不定詞・動名詞・接続詞	中3 助動詞・不定詞・動名詞・接続詞・前置詞 現在完了・現在分詞・過去分詞
社会	中3 [地理] 時差・地形図・世界地理総合・日本地理総合 [歴史] 飛鳥～平安時代・中世全般・近世全般		
理科	中3 光の性質・化学変化(3回)・植物と動物(2回)		

## ○ 今後の予定 ○

7月19日	通常授業終了 <small>(夏期講習を受けない小学生は、9月1日まで授業がありませんのでご注意ください。)</small>	8月25日	中学生 通常授業開始
7月23日	夏期講習会開始	9月1日	小学生 通常授業開始
8月17日	アドバンスゼミ開講(中3生のみ)		
	中学生 夏休み通常授業開始		



## TOPIC3 新潟東教室責任者のあいさつ

東校の責任者になりました K と申します。以前から東校の保護者面談・説明会などを行ってまいりましたので、保護者の方もご存じかと思えます。ところで、成績アップの最も大きな要素は勉強に向かうときの真剣さです。それは、計算練習・英語の本文暗記など単純作業を指示されたら真面目にこなし、難しい問題が出題されたら簡単にあきらめず何とか自分の力で解こうという姿勢です。全力で取り組むその姿勢があれば必ず大きな成績上昇が期待できますし、それは高校入試、大学入試のみならず、その先の人生においてかけがえのないものになります。塾では勉強の内容を教えるだけでなく、勉強に真剣に取り組む習慣が身に着くような指導してゆきたいと思っています。

## TOPIC4 コラム[スタディー・フィールドの役割は]

いつも不思議に思うことがあります。中3生のほとんどが公立高校に進学する新潟県においてなぜ大手進学塾はこぞって教科書内容の指導をほとんどしないのだろうかと言うことです。

実際、公立高校の判定において3～5割は内申点で決まりますし、首都圏の私立入試のようにわざと間違えさせるような難問・奇問が公立高校入試には皆無だと言うのにです。

おそらく進学塾の先生はこうおっしゃるでしょう。

「教科書内容などやっていると本番の入試で勝てない。それよりも入試の対応力をつけることが大事だ。教科書内容などは学校について来れない生徒の通う補習塾や個別塾に任せておけば良いのだ」と。

実際、進学塾の先生は教科書内容の指導経験が少ないため、学校の教科書をほとんど見たことがない人もあるのではないのでしょうか。

しかし、どんなにできる子供さんでも、毎回の定期テストの主要5教科について常に98点以上をコンスタントに取れるお子さんはそうはいらっしゃらないでしょう。実は、新潟高校を目指すということは、それが当たり前にならなければいけないと言うことです。過去の当塾の卒業生がそのぐらいの点数を実際にお取りになったり、目標としていたからです。

現実的にそういった点数をとるためには教科書を本文のみならず、本文のまわりに載っている資料等もすみずみまで確認し、理解・暗記しておく必要があります。そして完璧なうえにも完璧にしても多少のミスが生じて98点になるのです。

スタディー・フィールドではそのような完全理解をするために、基礎から応用まで教科書に沿った学習指導と、定期テスト直前の繰り返しの実践練習を主要5教科すべてにおいて徹底的に行っています。

入試の対応力についても教科書を徹底的に理解した子供さんはその後の応用力の養成についても格段に伸びます。逆に教科書の理解が不十分だとどうしても理解不足が生じ、入試の対応力が付きづらい傾向が数多くの中3生を見ていて感じられます。

スタディー・フィールドは教科書をベースとして、そこから応用力、入試対応力を養い、定期テストの成績ひいては入試の学力を上げていきます。スタディー・フィールドにお通いの子供さん、その保護者の皆様はどうぞご安心してお子様をおあずけいただきたいと思えます。(文責 S)

定期テストにこだわる  
学校対応型

入試対応力を付ける  
進学塾指導型

⇒ Study Field  
進学塾 スタディー・フィールド

## まだ間に合う！夏期友人紹介キャンペーン

お友達が夏期講習会に参加した場合、紹介した人に **図書カード2000円** プレゼント！



スタディー・フィールド新潟本部  
TEL 255-5431 FAX 246-2531  
スタディー・フィールド新潟東教室  
TEL 279-2711 FAX 279-2712